

意見の概要と意見に対する区の考え方

意見番号	意見の概要	意見に対する区の考え方
1	以前よりも便利になった。人が増えることによって、駅前に活気が出たのはよかった。	更なる活気や賑わいの創出を図っていきます。
2	日暮里は乗換駅となっているので、より魅力的な街にするために、イベント等を積極的に行い、繊維街を前面に押し出すのがよいのではないだろうか。駄菓子横丁の復活も集客につながると思う。	より魅力的な街とするため、イベント等の実施を促進したいと考えています。
3	<p>①「目標3：利便性・回遊性にも配慮した安全で快適な歩行者空間を創出する」は達成できていると思う。さらに相乗効果として、広場を活用し、夏祭り等地域住民と歩行者が参加できる催しが何度か開催されている。</p> <p>②「目標1：土地の合理的かつ健全な高度利用を図る」も床面積の大幅増加という面では達成できている。しかし、そこに入るテナントや住民がやや少なく、空いたスペースもあるのが課題。通勤客が寄り道したくなるような空間を創出してほしい。</p> <p>③「目標2：商業・業務と居住機能の調和がとれた魅力ある都心居住を実現する」について</p>	<p>①今後もイベント等の実施を促進したいと考えております。</p> <p>②集客力のある商業施設を誘致するため、再開発組合（管理組合）に対し指導・助言を行ってまいります。</p> <p>③駄菓子屋については、後継者等の問題もあり、結果的に中央地区（ステーションガーデンタワー）ビル内に2軒入っております。今後とも商業・業務・居住機能の調和がとれた魅力ある都心居住を実現するため、更なる賑わいの創出に取組んでいきます。</p>
4	現状を見てみると、活気が感じられず、魅力に欠ける。街を活性化するには、交通の利便性という強みを活かし、日暮里駅に魅力的なものを作って、相乗効果で活性化していく必要がある。	日暮里駅の交通の利便性を活かして、集客力のあるテナントの誘致や、イベント等の実施により活性化を図っていきたくと考えています。
5	目標達成度の欄を○や△表示とともに具体的なパーセンテージを表示した方が、報告書としての精度が上がるのではないか。	事後評価報告書については、基本的に国の定める様式に従って作成されておりますが、総合所見の欄に具体的なパーセンテージを記載いたします。
6	子供用品を扱う店舗が少ないと感じる。何か一つ子供用品の大型店舗が出来れば小さな子供がいる人々にとってありがたいし、それによって集客力のアップにつながるのではないか。	このようなご意見があったことを再開発組合に伝えます。
7	<p>①目標2の「商業・業務と居住機能の調和がとれた魅力ある都市居住を実現する」とあるが、「調和がとれた状態」とはいかなる状態を指すのか曖昧でわかりづらい。</p> <p>②目標を定量化する評価基準に該当エリアの法人税額を含めてほしい。</p> <p>③法人税の時限減免等により、有意義な事業活動を行っている優良企業を該当エリアへ積極的に誘致する策を講じてほしい。</p> <p>④駅とのアクセス性及び駅周辺の回遊性を向上させるべく、駅に直結している歩行者デッキに屋根をつけてほしい。</p>	<p>①今後、わかりやすい表現となるように心がけます。</p> <p>②、③、④今後の参考にさせていただきます。</p>
8	商業床面積の数値目標は達成しているが、本来の目的は「土地の高度利用により、駅前にふさわしい商業施設の集約を図ること」だと思う。店舗等、利用事業者の集客力、スペースの利用方法、経済効果等々の調査を行っているとは思いますが、まだまだ改善の余地があるかと思う。	産業部門と連携しながら、進めてまいります。
9	従前の駄菓子屋が再開発ビルの一角に入っているようだが、高層ビルだと、なかなか立ち寄らずに通り過ぎてしまいがちである。	従前の駄菓子屋については現在2軒が中央地区（ステーションガーデンタワー）ビル内に入っておりますが、全体の商業計画やサイン計画の充実に努めるなど、再開発組合に対し指導・助言を行ってまいります。